

令和7年度 事務事業評価シート（１）

〔 令和6年度事務事業 〕

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	都市OS活用事業				事業番号	001-026	
担当部署名	市長公室	局	政策企画	部	公民連携		課

I. 基本情報

事業の位置付け

1

堺市基本 計画2025	施策 との 関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～	施策	(1) 行政のデジタル化、スマートシティ推進による暮らしの質の向上	
		有	取組の方向性	②まちや暮らしにイノベーションを生み出すスマートシティの推進			
	寄与 する KPI	有・無	指標名	行政手続きのオンライン化率			
		有	現状値	58.1%(2019年度)		目標値	100%(2025年度)
堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(w)住み続けられるまちづくりを		ターゲット	11.3
		有	取組	市民のQOLを高めるスマートシティの推進			
	寄与 する KPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—		目標値	—

2	関連計画	・堺スマートシティ戦略 ・SENBOKU New Design					
3	事業開始年度	令和 4 年度		点検対象年度	令和 7 年度		
4	実施根拠						

事業の概要

5	事業の実施主体	堺市					
6	事業の対象	市民（まずは子育て世代をターゲットとする）				対象数	単位
						—	—
7	事業の目的	都市OSを活用して多様なデータの蓄積、連携による住民サービスの創出や共通のID基盤によるシームレスなサービス提供などスマートシティの実現をめざす。					
8	事業内容	大阪府の都市OS（大阪広域データ連携基盤）「ORDEN（オルデン）」や「ORDEN」に構築された大阪総合行政ポータル「my door OSAKA（マイド・ア・おおさか）」を活用した取組を実施。 【「my door OSAKA」を活用した取組】 ・利用者の属性や興味、関心に応じたおすすめ情報を配信 ・堺市電子申請システムや子育てに便利なアプリ「親子さかさくナビ」とのID連携 ・令和7年度4月保育施設の利用調整結果等のデジタル通知や妊娠8カ月アンケートのデジタル通知 【「my door OSAKA」の利用促進に向けた取組】 ・広報さかい掲載や周知用チラシの作成や配布 ・SNSでの発信や民間企業との連携した取組 【「my door OSAKA」のサービス拡充に向けた取組】 ・「my door OSAKA」と「図書館情報システム」、地域ポータルアプリ「堺・せんぼくポケット」のID連携に向けた検討。 ・「ORDEN」の活用や「my door OSAKA」のサービス拡充に向けて関係者と協議。					
		※国・府の基準より上回って実施した内容					
9	主な支出先	大阪府、委託契約受注者					
10	公民連携・協働事業	公民連携事業					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標	単位		実績		目標	目標 点検対象年度
	「my door OSAKA」と連携した行政サービス数（累計）	件数		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和7年度
			目標値	—	4	6	6
			実績値	—	4		
			達成率	—	100%		
当該指標を選定した理由	「my door OSAKA」を活用した行政サービスを増やすことは、住民の利便性や暮らしの質の向上、都市魅力の創出につながるため。						
目標値の設定根拠・算出方法	年度末時点の「my door OSAKA」の機能を活用したID連携やデジタル通知のサービス数（累計）を算出						

12	活動指標	単位		実績		目標	
	堺市民の「my door OSAKA」登録者数	件数		令和5年度	令和6年度	令和7年度	
			目標値	—	4,600	12,000	
			実績値	—	2,641		
			達成率	—	57%		
当該指標を選定した理由	my door OSAKAの普及状況を測るため。						
目標値の設定根拠・算出方法	年度末時点の登録者数を算出						

令和7年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	都市OS活用事業	事業番号	001-026
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	101	3,856	21,160	5,127	22,267
	財 国支出金	0	1,872	10,000	2,378	10,957
	源 府支出金	0	0	0	0	0
	内 市債	0	0	0	0	0
	記 その他（ ）	0	0	0	0	0
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
	一般財源	101	1,984	11,160	2,749	11,310
14	人件費（b）	2,460	2,430	2,930	11,030	5,640
15	年間経費（c）=(a)+(b)	2,561	6,286	24,090	16,157	27,907

事業費の内訳

（単位：千円）

	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		R6	R7				R6	R7		
16	都市OSを利用したシステム改修に係る委託料	決算		1,133	567	会場等借上料（住民向け説明会等）	決算		0	0
		予算		12,557	7,800		予算		150	150
	都市OS運用委託に係る負担金	決算		3,624	1,812	その他（旅費等）	決算		24	24
		予算		8,400	2,200		予算		210	210
	印刷製本費（住民用登録マニュアル等）	決算		60	60		決算			
		予算		510	510		予算			
	有識者、専門家によるフォロー制度の導入	決算		11	11		決算			
		予算		440	440		予算			
	デザイン作成等委託料（電子申請登録説明書作成）	決算		275	275		決算			
		予算		0	0		予算			

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

	区 分	単位	令和5年度	令和6年度
17	① 「my door OSAKA」と連携した行政サービス数	件数	0	4
	② 上記①にかかる年間経費	千円	0	4,757
	③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	—	1,189,250
算出についての説明等				

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	大阪府との議論や戦略アドバイザーからの助言を得て、「堺スマートシティ戦略」における戦略方針や「Sakai-D活用方針」に基づき、「my door OSAKA」の令和6年夏のリリースに合わせて、子育て世代をターゲットとしたサービスを開始できた。 将来的には、紙での通知ではなく、おすすめ配信によるプッシュ型の通知やデジタル通知が主流になると考えており、デジタル処理中心の業務を構築することで業務の効率化が図られ職員の業務負担の軽減が見込まれる。 また、「my door OSAKA」の構築・運用に係る経費は、その半分を大阪府が負担し、残りの半分以上を府内の自治体が人口案分で負担するため、堺市単独で住民向けのポータルを構築するよりも低コストで実現できた。 以上のことにより、費用対効果は高いと考える。
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	「my door OSAKA」の活用により、「電子申請システムによる申請」から「行政の通知をスマホで受理（デジタル通知）」までがワンストップで可能となることでオンライン化手続きが進み、KPI「行政手続きのオンライン化率 100%」に寄与するものとする。
----	--